

東日本大震災と命名

3月11日に本町で震度4を観測した東北地方太平洋沖地震によって発生した大津波。その被害は、地震や津波の直接被害はもちろん、停電や流通混乱による被害など、さまざまな分野に波及しました。政府は4月1日、今回の災害を「東日本大震災」と命名しました。

津波は最大で15㍎

町の東日本大震災による被害は、人的被害こそなかったものの漁業関係を中心に甚大な被害となり、そのほとんどが津波の直接被害でした。県が行った津波の痕跡から

数値を出す調査によると、津波は本町に最大で15㍎もの高さまで押し寄せていたというデータ（速報値。今後、標高補正などを行い精査するため、数値は変動する予定）が出ています（下図）。この数字はあくまで痕跡データから出した数字なので実際に計測した高さとは異なりますが、

調査結果を見ると、町内で最大の15㍎を記録したのは中野地区でした。町内全体の最大値を見ると、中野地区に続いて有家地区が14・2㍎、小

内地区が13・4㍎となっており、町の南側に行くにつれて、津波が大きいという傾向にあります。

訓練で迅速な行動

町内の漁港周辺を中心に、甚大な被害をもたらした今回の津波。住家被害も出ていた中で人的被害がなかったことは、まさに不幸中の幸いでした。

町消防団の明戸実団長は「今回のような大きな津波でも人的被害が出なかったのは、消防関係者や自主防災組織、地域の皆さんが、日ごろから防災訓練に取り組んでい



町消防団 団長 明戸実 さん

たからこそ。地震発生から町内の全水門を閉鎖するまでに30分もかからなかったし、住家被害の多かった八木地区でも、早く避難するという意識が住民の中にしつかりとあり、皆さんがそれぞれ迅速に行動してくれた」と地震発生当時の行動を振り返ります。一方で、「今回のような大きな津波がもし真夜中に発生していたら、避難や水門の閉鎖をするのにもっと時間が掛かっていただけない。今回の経験をこれからの訓練に取り入れていきたい」と、気を引き締めました。

町防災推進室のまとめによると、今回の震災による被害額は、4月11日現在で32億円を超えています。被害の大部分は直接被害で、漁港・漁協関係が件数、額ともに一番多く、漁船、防波堤、施設関係など346件で2億3932万円となっています（左表）。続いて、住家・非住家・町の施設などを合わせた建物被害が138件、2億8951万円となっています。直接被害は沿岸部の津波被害にとどまらず、主に大野地

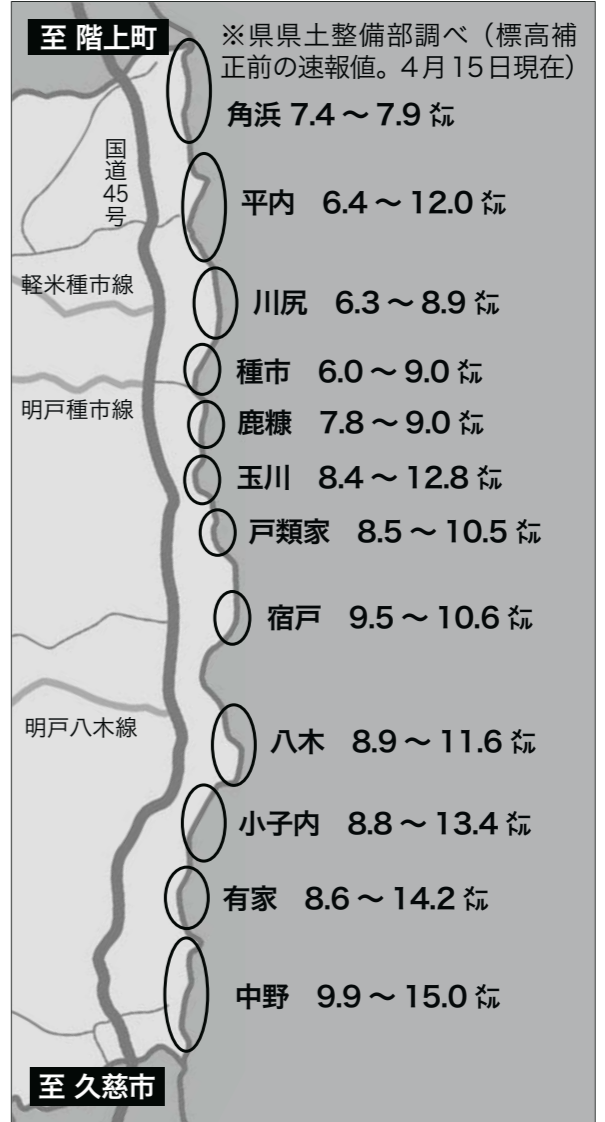


引き波で漁船やトラックも流された（3月11日午後4時04分）



種市漁港に押し寄せた津波（3月11日午後4時28分）

図) 津波の高さ



区で建物の設備やガラスの破損などの被害が出ています。

二次被害も続出

地震と津波は、長期の停電と流通混乱を引き起こし、二次災害も続出しました。全国的には食料やガソリンの買い占めなどが目立ちましたが、町内では、鶏卵生産量減、生乳120ト廃棄、鶏57万4172羽死亡などが報告されています。酪農では、生乳の廃棄と飼料不足という二重の苦勞を強いられました（下表）。

町内の酪農家と取引をしている(有)おのミルク工房の浅水巧美係長は「徐々に落ち着いてきてはいるようですが、飼料が手に入らないとか、生乳をずいぶん廃棄したという



(有)おのミルク工房 係長 浅水巧美 さん

話は聞かえてきました。大手の乳業メーカーでも復旧が長引いたところも多かったので、取引の多い農家はだいたい先が営業しているかどうかで被害の額は大きく違うと思います。もし、補償ということになったら、その辺の不公平がないようにしてほしいですね」と、酪農家の切実な思いを訴えました。

復旧へ向け急ピッチ

町内では現在、急速に復旧作業が進められています。

住家の被害にあった人たちは旧町営住宅などに入り、被害の大きかった町内の各漁港でも、関係者を中心に毎日のように作業が行われています。町の人たちは前を向き、一歩ずつ歩き出しています。



町内のガソリンスタンドにも長蛇の列が（3月12日、午後2時32分）

表) 町の主な被害状況 (抜粋)

(町防災推進室調べ。平成23年4月11日現在)

区分	状 況	額(万円)
人	死者0人、負傷者0人、行方不明者0人、避難者417人（最大時）※避難所は3月21日に閉鎖	0
建物	▷住家…全壊10棟（八木8棟、有家2棟）、半壊16棟（八木14棟、宿戸1棟、大町1棟）、一部破損1棟（坂組1棟）、床下浸水7棟（八木6棟、大町1棟）▷非住家…94棟▷施設など…種市ふるさと物産館（建物全壊）、観光トイレ（建物全壊）、ウニ等高度加工研修センター（建物全壊）、種市B&Gセンター（壁全壊、2階床落下、備品損壊など）、旧中野老人憩の家白寿荘（内壁の亀裂、戸枠の亀裂など）、大野庁舎（亀裂など）、大野小学校（壁に亀裂、ガラス破損）、向田小学校（照明、音響設備破損）、大野体育館（ガラス破損など）など	28,951
漁港	角浜漁港（南防波堤パラベット損壊など）、平内漁港・玉川漁港（海岸保全護岸パラベット損壊など）、川尻漁港（物揚場損壊など）、鹿糠漁港（船揚場損壊など）、戸類家漁港・宿戸漁港・小子内漁港・高家漁港（防波堤倒壊など）八木漁港（魚市場建物破損、漁村センター破損、消火栓破損など）、有家漁港（泊地損壊など）	500,88
漁協	▷玉川浜漁協…漁業用作業保管施設・漁船巻揚施設・監視小屋・漁具保管施設・漁船巻揚施設・簡易トイレ・漁船格納庫流出、漁船破損・流出26隻▷戸類家漁協…北浜倉庫・南浜倉庫・監視小屋・漁船巻揚機・漁船11隻流出、2隻大破▷種市南漁協…漁船上架施設6カ所水没・一部流出、製氷工場設備等一式・倉庫他建物8棟・荷捌き施設・保管庫・倉庫他建物6棟・倉庫他建物7棟・有家川さけふ化場関係施設4棟・海藻類干場・砕石など他2カ所、巻上機上屋・高家川さけふ化場・車両・灯油ローリー・施設内整備品・機械装置一式・漁船（組合2隻・個人83隻）、自営定置網一式・替網一式3ヶ統分・養殖アワビ流出、漁協事務所流出▷小子内浜漁協…車両・ユニックトラックなど冠水、保管作業施設他・浜小屋・冷水殺菌装置・冷蔵庫他流出・漁船（組合4隻・個人68隻）、定置網・資材類流出▷種市漁協…魚市場事務室全壊、平内ホタテ処理所・ポイル工場全壊、冷蔵庫全壊、川尻監視小屋半壊、平内漁港トイレ半壊、漁具倉庫・川尻ホタテ処理所・ユニック付4tトラック・電動フォークリフト・定置網番屋・漁船（組合5隻・個人76隻）、自営定置網全損流出など	213,844
その他	道路冠水、防災無線局浸水（町内沿岸箇所）、大浜川JR鉄橋、潮位観測装置・情報通信基盤施設（八木北港湾内）・町道高家港線舗装（中野）・町道有家港線舗装（有家）・町道小子内港線防護柵、町道高家港線舗装流出・町道戸類家港線舗装流出、町道大浜八木線橋梁崩壊、土釜川土羽護岸崩（宿戸）、小山川土羽護岸崩（戸類家）、八木川土羽護岸崩（八木）、電力柱倒壊による吊し線損傷（JR有家駅周辺）、電力・NTT柱倒壊等により光ケーブル断線（鹿糠漁港周辺、八木南港周辺）、貯水槽高架タンク30t損傷（大野地区共同利用模範牧場）、給配水管破損（家畜保冷保管施設 洋野牧場内）、ビニールハウス1a3棟倒壊、ビニールハウス1a1棟半壊（八木）、水田（畦畔流出、土砂流入・流出）、水路埋塞、法面崩壊、しいたけホダ場流出、田畑5万8557㎡冠水、作業小屋1棟流出、乾燥小屋1棟倒壊、揚水機場損壊、鶏卵生産量減（第1ポートリーはまなす農場）、生乳120t廃棄、鶏57万4172羽死亡（十文字系列プロイラー）、草刈機・水中ポンプ・発電機等流出、乾燥機1台損壊、6台流出、配水管および外装管一部屈折（鹿糠本線水道橋）、水道管立入禁止柵破損（第5送水管国道北線）など	36,309
合 計		329,192